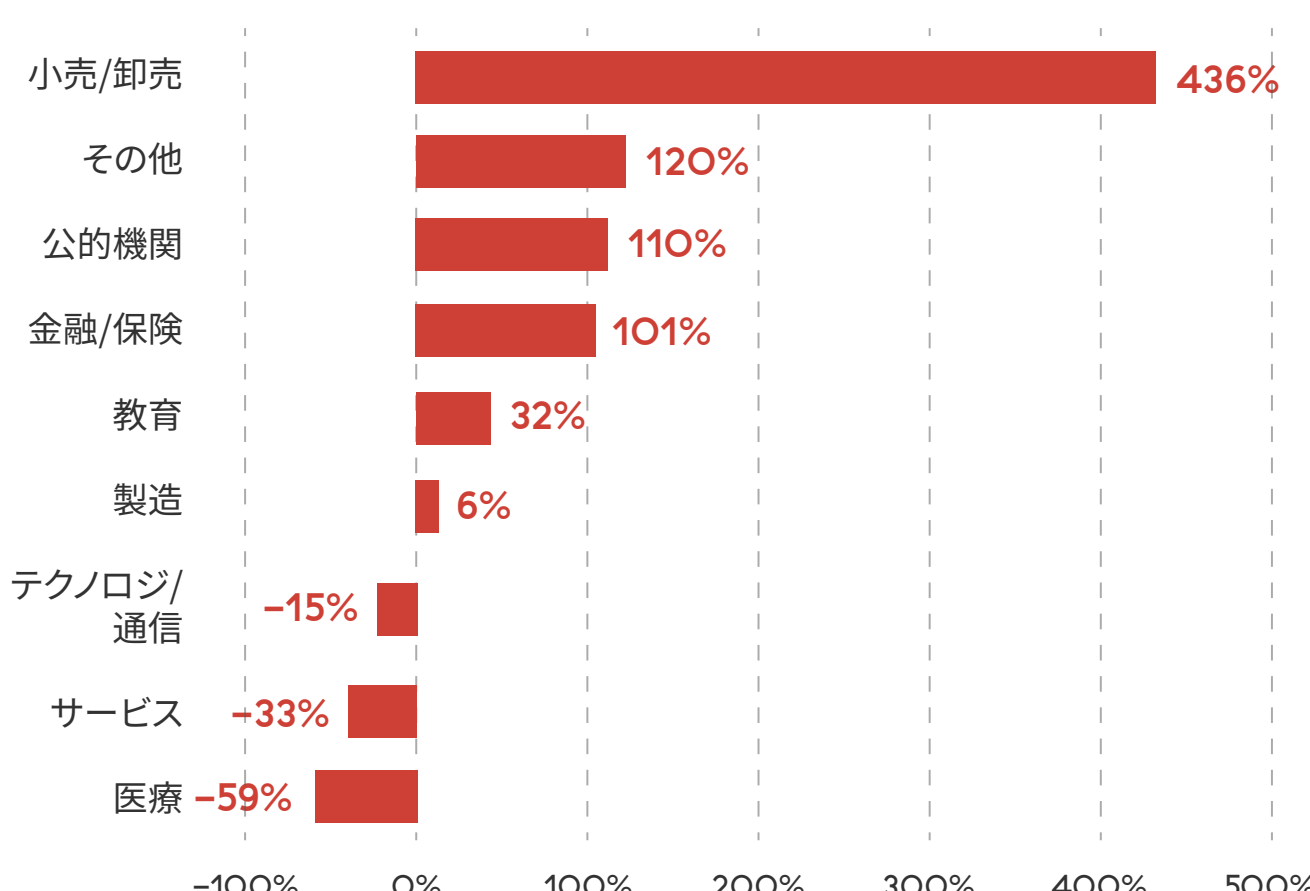


# 2022年版ThreatLabZフィッシングレポート

世界最大のセキュリティクラウドから取得したデータに基づくThreatLabZの調査で、2021年のフィッシング件数が前年比で29%増加したことがわかりました。

## 小売/卸売に対するフィッシング攻撃は436%増と最大の増加率を記録

2021年のフィッシング試行数の前年比増加率 (%)

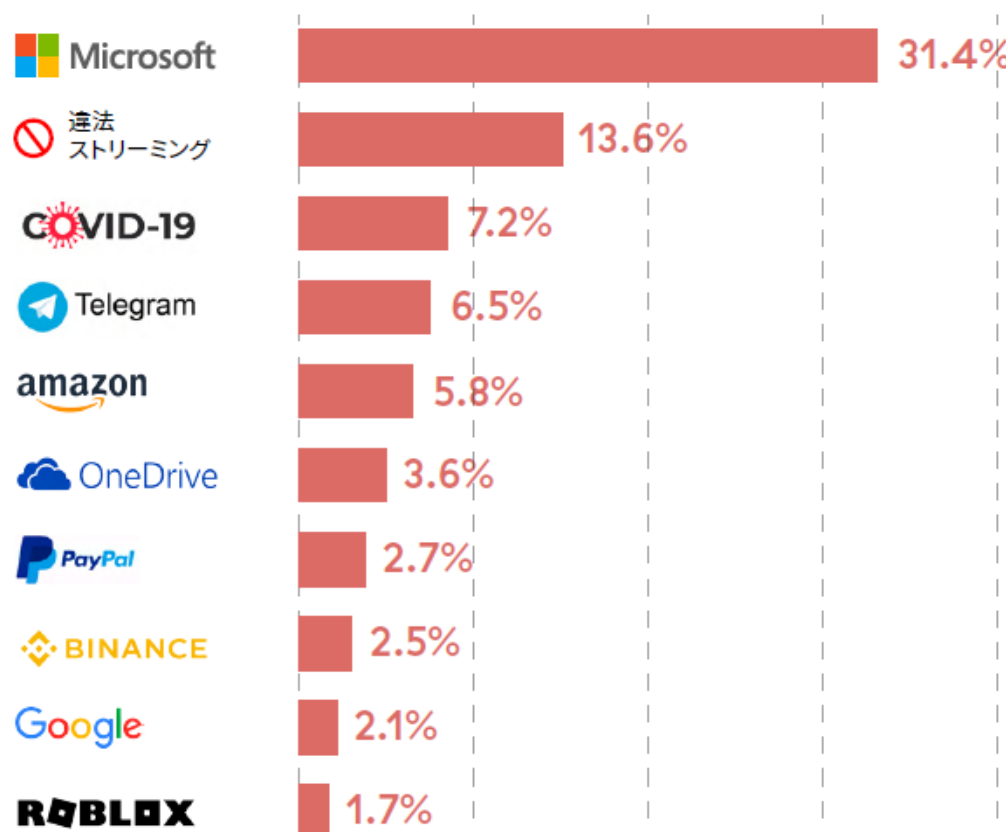


## 標的とされた上位の国は米国、シンガポール、ドイツ、オランダ、英国



## 有名企業を装ったフィッシング攻撃、現在の世界情勢に便乗したフィッシング攻撃が増加

2021年の上位のテーマ



フィッシングキットやオープンソースフレームワークなどのPhishing-as-a-Serviceを使えば、誰でも簡単に攻撃を仕掛けることができます。これには、以下が含まれます。



## フィッシングから組織を保護する

1

リスクの理解  
ポリシーや戦略を適切に周知する

2

自動化ツールと脅威インテリジェンスの活用  
フィッシングインシデントを軽減する

3

ゼロトラストアーキテクチャの実装  
攻撃が成功した場合の影響を最小化する

4

適切なトレーニングの実施  
セキュリティ意識を向上させ、ユーザーからのレポートを促進する

5

フィッシング攻撃のシミュレーション  
使用しているプログラムの差異を特定する

その他の統計、トレンド、予測、ガイダンスについては、以下のレポートをご確認ください。

2022年版ThreatLabZフィッシングレポート